

皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

第1646回例会 令和6年2月15日(木)

【会長の時間】

山田 利明

【幹事報告】

高田 富康

皆さん、こんにちは。今日は高田さんの熱心な勧誘によって、小笠さんに入会して頂きます。私はロータリーに入会して30年以上入会しています。2570地区は所沢から熊谷、行田あたりまでの範囲になります。会員数は1,600人程度でしょうか。地区大会、会長・幹事会、講習会などで顔を合わせますので、かなりの方と知り合いになれます。大変ためになる時間を過ごしています。例会の他に土日に出る事も結構あります。経験からイエローハットの社長さんの話を聞いたり、カインズの本社に行った事もあります。ロータリーはいろいろな事をやってくれます。



私の思い込みとして、経営者はずるい人が多いのかなと思っていたのですが、逆に真面目で純真な方が多いです。東京ロータリークラブの会員は一部上場企業の社長等がいます。秩父ロータリークラブでは以前東京ロータリークラブにメークに行ったそうです。そういう所とも交流する事が出来ます。国際ロータリーはアメリカが本部ですので、我々も行く機会がたくさんあります。仕事の関係でなかなか行けませんが、良い精神を自分に持つ良い会なのかなと思っています。

吉田松陰さんの「覚悟の磨き方」という本を読んでいますので、一文を紹介します。

この小さな小さな肉体、無心の心。この肉体は自分かつ一時的なもので、この心は宇宙かつ永遠のものであるというのが、私の考えです。ですから自分の肉体を誰かのために使っている人はいつも生き生きと輝いていますし、反対に自分の心を自分の都合に振り回されている人はいつも暗い感じがします。いつか肉体が消滅したとしても、真っ直ぐに生きた心は滅びません。未来永劫、人々の心の中で生き続けるのです。

吉田松陰さんは28才くらいで亡くなりましたが、松下村塾でみんなを教育しましたが、このように若い頃から人のために生きていました。ロータリーも同じ事だと思います。たとえ命が短くても真っ直ぐに生きる事が大切なと思います。



1. 地区事務所より
 - ①地区大会用写真のお願い
 - ②米山記念奨学生修了式及び歓送会の案内
 - ③社会奉仕セミナー資料
 - ④月信2月号
 以上がきています。

【プログラムについて】

| | | | | |
|----|----|---|-------------|---------|
| 2月 | 1 | 木 | 第4グループIMへ振替 | 2月3日(土) |
| | 8 | 木 | 休会 | |
| | 15 | 木 | 通常例会 | 理事役員会 |
| | 22 | 木 | 休会 | |
| 3月 | 29 | 木 | 通常例会 | |
| | 7 | 木 | 通常例会 | 理事役員会 |
| | 14 | 木 | 通常例会 | |
| | 17 | 日 | 地区大会 | 21日より振替 |
| | 28 | 木 | 休会 | |

入会式

(株)魚摠 長生館

小笠 和也氏



長生館の小笠と申します。高田さんから10年前くらいから声を掛けて頂いておりました。生まれが羽生になります。15年ほど前に長生館の

娘さんと出会い、結婚して旅館業に転職をして、長瀨に関わるようになりました。2009年に結婚しましたので、15年くらい仕事をさせて頂いています。昨年父が体調を崩して、11月に亡くなったのですが、それ以前に私が代表の社長になり、妻が女将になるという事で、旅館の方の世代も変えてという事でやらせていただいています。お母さんは元気に過ごしておりますが、経営については、私と妻でやらせて頂いております。その中で旅館業として長瀨の地域に関わってきたのですが、より深く皆様の仲間になり、ロータリークラブの一員として、社会奉仕が出来ればなど常々考えておりましたので、良い機会かと思ひまして。入会のお願いを致しました。

それ以前に南須原先生にお会いした時に、例

会にはほとんど出席していないけれども長瀨地域に思いがあるんだよというお話がありまして、それが響きました。長瀨愛に満ちあふれた気持ちで南須原先生もやっているんだという事も、父も長瀨愛の塊のような人でしたので、その思いを継ぎたいと思いましたので、これから長瀨のために何が出来るかという思いのもとに形からではございますが、ロータリークラブに入会させて頂き、一段一段上っていきたくと考えております。

羽生で生まれて、小中学校を羽生の学校に通っていましたが、高校は早稲田大学本庄高等学院に入学して、その時に秩父鉄道に関わり、熊谷で乗り換えて本庄駅まで行きました。本庄駅から今の新幹線のある場所に校舎がありますが、自転車で20分くらい掛かりますが、駅前に提携の自転車置き場に自転車を置き、通いました。当時は男子校でしたが、県南の方、都内から来る学生も多く、寄宿舎がありましたので、全国から来る学生もいて、海外帰国子女という事でシンガポール、オランダ等の駐在の息子さんの枠もあり、そういった方が来るとホームステイ先もありました。人数は少ないのですが、バラエティー豊かな学生が集まって、100%早稲田に進学しました。今は共学になりました。

その後早稲田大学の文学部、中国文学を専攻して漢詩をやったり、現代中国語もやったりと4年間を過ごしました。就職は全国に専門学校を運営している会社に入り、学校の経営のマネジメントをしており、講師の管理、時間割の管理、全体の経営の校舎運営のような仕事をしていました。その途中で妻と出会いまして、秩父に寿退社を致しました。

前職もそうですが、学校の経営は旅館の経営を似ていて、建物があって、お客さんがどれくらい来るか。稼働率のような事ですが、学校もクラスがあって、生徒が何人いて、建物全体のメンテナンスも含めてそういったところ。中国語をやっていた事も中国のお客さんも観光が多いので、振り返ると今まで生きてきた事が今につながるような人生だなと感じます。

母が長瀨の生まれでしたので、導かれて長瀨に来たのかなという気持ちがあります。先代が亡くなりまして、私は4代目になります。大正元年に創業しましたので、今年112周年の歴史になります。私が来たのも男の子がいなかったもので、跡継ぎを探しているという事から始まり、何とか跡を継がせて頂きました。今度中学生になる一人息子がおりますので、繋いでいきたいと結婚した時から旅館を次へ繋げるという気持ちでしたので、これが最大の目標です。

やっていく上で旅館業だけではなく、長瀨の観光であったり、秩父地域や周辺地域の関わりの中で旅館業は成り立っているんだなど。ロータリークラブもそうですが、東京のロータリークラブからたくさんの人に来て頂いたりしております。こういった繋がりもあります。

長瀨の観光も名勝の天然記念物になって100年の節目の年だと聞いております。私も旅館を通じて、ロータリークラブを通じて、これからの100年の礎ではありませんが、長瀨地域

を観光地としてどのように発展させたいのかを考えて一生懸命努力していく事が使命だと思って仕事をさせて頂いております。

趣味は中国文学が好きだという事もあり、特に歴史系が好きです。また神社仏閣巡り、お城など大河ドラマが基本的に好きです。今は秩父の神社を巡って、より秩父地域の歴史について勉強したり、また古事記、日本書紀を読んでいます。コロナ中は時間があつたので、渋澤栄一と長生館の歴史も紐解いて調べました。金崎は秩父駅だったんだというような、秩父駅はここだったんだと。金崎神社には知夫彦命もいらっしゃいますし、もともと秩父はここだろうと確信していますが、そういった事を紐解いて考えたりする事が、仕事以外では好きな事です。

性格は基本的に明るく皆さんと接していきたいので、どなたとも仲良くなれると思いますので、旅館業には向いていると思います。ぜひいろんな方と交流をさせて頂き、今までは従業員としてという考えが強かったのですが、これからは経営者としての資質を高めていきたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻を頂けましたらと思います。よろしくお願い致します。



四つのテスト

■ 徳治会員

ロータリーの基本的な精神をまとめたものという事で、四つのテストがあります。クラブによっては毎回やっているようですが、うちのクラブでは月初めだけにやっています。

職業奉仕という事で、仕事を進めるうえでこういう考え方でやれば良いという事です。一から四までありますが、その上の現行はこれに照らしてからというのも大事だという事です。

付け足すと、みんなのためには職業上のみならずという事で、自分とお客様、それと社会という事です。世間一般ではなく、取引上の相手という事です。

ニコニコボックス

- ♪①小埜様、入会おめでとうございます。
- ♪②当方、2月9日結婚記念日でした。

高田 富康

- ♪2月23日、49回目の結婚記念日です。
- 仲良く迎えられる事に感謝しています。

■ 徳治

合計 4,000 円

出席率 62.5%